

令和4年度事業評価

(第2期かほく市創生総合戦略推進計画 事業成果個票)

令和5年7月19日

第2期かほく市創生総合戦略推進計画 一覧

事業番号		事業名	担当課
1	1-①-1	戦略的な企業誘致の推進	企画振興課
2	1-①-2	かほくで創業するとこんなにいいことがありますよ	企画振興課
3	1-①-3	空き家空き店舗の活用による賑わいの創出	企画振興課
4	1-②-1	がんばる中小企業に対する支援事業	企画振興課
5	1-②-2	地域農産物ブランド化事業	農林水産課
6	1-②-3	担い手育成に関する事業(仮)	農林水産課
7	1-②-4	6次産業化ネットワーク活動事業	企画振興課
8	2-①-1	観光振興による新しい人の流れの創出	企画振興課
9	2-①-2	ふるさと回帰による関係人口の創出	企画振興課
10	2-①-3	ふるさと納税寄附金制度の推進	総務課秘書室
11	2-①-4	企業版ふるさと納税の活用促進	企画振興課
12	2-②-1	移住定住及び定着に向けた経済的な支援	企画振興課
13	2-②-2	シティプロモーションによるPR活動の推進	企画振興課
14	2-②-3	普通財産の分譲化	総務課管財室
15	3-①-1	妊娠から出産・子育てまで切れ目のない経済的な支援	こども家庭課 (健康福祉課、保険医療課)
16	3-①-2	親と子がともに健やかに成長できる環境づくり	こども家庭課
17	3-①-3	幼児教育の環境整備	こども家庭課
18	3-①-4	男女共同参画による調和のとれた子育てと就業環境の整備	生涯学習課
19	3-②-1	学力調査の実施と小学校全学年での35人以下学級編制の充実	学校教育課
20	3-②-2	多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業	学校教育課
21	3-②-3	学校を核とした地域活力(地域教育力)向上事業	生涯学習課
22	4-①-1	国土強靱化地域計画の着実な遂行	農林水産課、都市建設課
23	4-①-2	新技術を活用したまちづくりの推進	長寿介護課
24	4-①-3	新技術を活用した行政機能の効率化	情報推進課(財政課)
25	4-①-4	地域公共交通ネットワーク構築事業	企画振興課
26	4-①-5	石川中央都市圏連携事業の推進	企画振興課
27	4-②-1	市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備	健康福祉課(長寿介護課、保険医療課)
28	4-②-2	高齢者の生きがいづくり環境の整備	長寿介護課
29	4-②-3	障害者の暮らしの安全と生きがいづくり	健康福祉課(企画振興課)
30	4-③-1	かほく市総合体育館の整備を核としたスポーツ環境づくり	スポーツ文化課
31	4-③-2	する・みる・支えるを通じた「スポーツ関係人口」の創出	スポーツ文化課
32	5-①-1	北部交流ゾーンの賑わい創出	企画振興課
33	5-①-2	南部交流ゾーンの広域商業機能や交流機能の集積・強化	企画振興課
34	5-①-3	西田幾多郎記念哲学館の充実による西田哲学の普及・啓発	生涯学習課(哲学館)
35	5-①-4	石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業	企画振興課

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

1. 企業誘致による成長の持続

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-①-1

戦略的な企業誘致の推進

④ 予算事業名
(PLAN)商工業振興対策事業
7-1-2 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

かほく市内において、工場・事業所を新増設した企業や、本社機能を移転する企業に対しての助成を行う。
また、かほく市への企業進出ニーズに応えるための事業所用地確保や産業立地に向けた施策を積極的に展開するとともに、企業向けに各種助成制度のPRを行い、市内における安定した雇用の場の創出を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・かほく市内において、工場・事業所を新設又は増設した企業に対する助成を行った。
 - ・令和3年度に新設した「かほく市サテライトオフィス立地促進補助金」制度の活用があった。
- 【交付決定】工場等立地助成金：増設5件 交付額 計102,210千円
本社機能移転助成金：新設1件 交付額 206,000千円（工場等併設型）
移設1件 交付額 13,330千円（工場等併設型）
サテライトオフィス立地促進補助金：1件 交付額 6,330千円
【助成認定】工場等立地助成金：増設2件

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・企業誘致件数 3件（累計）
- ・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
企業誘致件数	目標		-	-	-	-	-	3
	実績	—	0	1	1			
助成制度活用件数	目標		2	2	2	2	2	10
	実績	—	3	1	8			

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	0	0	0			0
	うち一財	0	0	0			0
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,964	1,978	2,158			6,100
	うち一財	1,860	1,831	2,018			5,709
	総事業費(A+B)	1,964	1,978	2,158	0	0	6,100
	うち一財	1,860	1,831	2,018	0	0	5,709
決算	一般財源割合(%)	94.7	92.6	93.5	#DIV/0!	#DIV/0!	93.6
	A. 事業費	112,950	30,440	327,870			471,260
	うち一財	112,950	30,440	11,410			154,800
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,948	1,969	2,183			6,100
	うち一財	1,845	1,844	2,093			5,782
	総事業費(A+B)	114,898	32,409	330,053	0	0	477,360
	うち一財	114,795	32,284	13,503	0	0	160,582
	一般財源割合(%)	99.9	99.6	4.1	#DIV/0!	#DIV/0!	33.6

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	コロナ後を見据えた事業者の積極的な設備投資の動きが見られる。市内における安定した雇用の創出のため、企業の投資を引き続き支援していく必要がある。	
対応方針	引き続き情報提供に努め、市内外の企業へ制度を周知し、事業の拡張及び企業誘致を促進する。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

1. 企業誘致による成長の持続

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-①-2

かほくで創業するとこんなにいいことがありますよ

④ 予算事業名
(PLAN)商工業振興対策事業
7-1-2 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

創業者が事業に順調に滑り出すことができるように、金融機関とも連携を図りながら、利子補給補助や創業準備費補助等の支援を行う。特に若者や女性の起業に対しては、さらなる上乗せ補助を行い、市内の起業者のチャレンジ意欲の向上を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

○かほく市創業者支援事業補助金

- ・指定融資制度の借入利子1%分を2年間助成する。(借入限度額1千万円)
⇒R4年度実績 …17件 373,409円 (※R4申請件数: 7件、83,620円)
- ・初期投資額の20%を助成する。(限度額500千円)
⇒R4年度実績 …8件 2,790,000円
- ・若者等チャレンジ支援助成を行う。(限度額300千円)
⇒R4年度実績 …8件 2,400,000円

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・企業誘致件数 3件 (累計)
- ・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
補助金利用 件数	目標		6	6	6	6	6	30
	実績	28	9	13	8			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	5,396	5,042	5,592			16,030
	うち一財	5,396	5,042	5,592			16,030
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,571	1,582	1,726			4,879
	うち一財	1,489	1,466	1,614			4,569
	総事業費(A+B)	6,967	6,624	7,318	0	0	20,909
	うち一財	6,885	6,508	7,206	0	0	20,599
一般財源割合(%)		98.8	98.2	98.5	#DIV/0!	#DIV/0!	98.5
決算	A. 事業費	7,168	9,092	5,563			21,823
	うち一財	7,168	9,092	5,563			21,823
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,558	1,575	1,747			4,880
	うち一財	1,475	1,475	1,674			4,624
	総事業費(A+B)	8,726	10,667	7,310	0	0	26,703
	うち一財	8,643	10,567	7,237	0	0	26,447
一般財源割合(%)		99.0	99.1	99	#DIV/0!	#DIV/0!	99

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	市内での創業者数の増加は、新たな賑わいの創出や将来的な新たな雇用の創出など波及効果が大きいことから、引き続き支援が必要である。	
対応方針	補助制度を継続し、創業者が事業を順調にスタートできるよう支援を行う。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

1. 企業誘致による成長の持続

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-①-3

空き家空き店舗の活用による賑わいの創出

④ 予算事業名
(PLAN)地域振興事業
2-1-7 (12-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

空き家・空き店舗の活用を促進し、地域の活性化や賑わいの創出を図るため、空き家等に出店する個人や法人に対し物件購入費、設備導入費、物件改装工事費等に要した経費の一部を補助金として交付するとともに、開業時の年齢が45歳未満の方や女性の場合、改装工事を市内建築業者が施工した場合は上乗せを行う。また、市内の賑わい創出に資する情報収集や情報発信について、金融機関をはじめとした民間企業との連携を図るとともに、本補助事業を活用した方のネットワーク構築についても検討する。

【具体的な取り組み内容】

○空き家空き店舗活用補助金（1件あたり最大3,600千円、補助率2分の1）

・賃借料 上限 300千円 ・物件購入費 上限 1,500千円
 ・設備導入費 上限 500千円 ・物件改修費 上限 1,000千円 ・広告費 上限 100千円

※その他、市内業者利用による改修費（200千円）や若者・女性へのチャレンジ支援補助（300千円）など別途上乗せあり。

【R4実績】新規創案件数：2件

・飲食店 1件 ・エステティック業 1件

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・企業誘致件数 3件（累計）
 ・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
新規創案件数	目標		2	2	2	2	2	10
	実績	—	2	9	2			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	3,600	7,200	6,190			16,990
	うち一財	0	200	190			390
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,284	1,412	1,761			4,457
	うち一財	1,239	1,356	1,680			4,275
	総事業費(A+B)	4,884	8,612	7,951	0	0	21,447
	うち一財	1,239	1,556	1,870	0	0	4,665
	一般財源割合(%)	25.4	18.1	23.5	#DIV/0!	#DIV/0!	21.8
決算	A. 事業費	7,467	14,771	4,887			27,125
	うち一財	3,867	7,771	887			12,525
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,439	1,411	1,846			4,696
	うち一財	1,389	1,372	1,828			4,589
	総事業費(A+B)	8,906	16,182	6,733	0	0	31,821
	うち一財	5,256	9,143	2,715	0	0	17,114
	一般財源割合(%)	59.0	56.5	40.3	#DIV/0!	#DIV/0!	53.8

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	3:見直し・検討 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	制度開始から4年を経過し活用数の少ない補助対象業種もあることから、補助対象業種の見直しを行うとともに、創業者支援補助金との整合性を図り創業希望者にとってよりわかりやすい制度にするため。
対応方針	これまでの利用実績や各種統計データを基にニーズを調査し対象業種を見直し、空き家空き店舗の更なる解消、新規創業による地域活性化を推進する。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

2. 地場産業の成長の戦略化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-②-1

がんばる中小企業に対する支援事業

④ 予算事業名
(PLAN)商工業振興対策事業
7-1-2 (1-1)商工業貸付金・利子補給事業
7-1-2 (2-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

商工業の振興のため、市内の中小企業者へ助成制度を提供する。
従来の新製品開発事業や特許権取得・設備投資促進事業への助成に加え、ローカル5G整備などの先進技術導入についても助成対象とするなど、新たな取り組みを創出する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

市内中小企業の安定操業、事業拡大の支援のため、各種助成制度を実施した。

◆R4取組実績

【中小企業設備投資促進助成】 ……3件 329,600円
【見本市等出展事業補助】 ……2件 405,000円
【特産品等開発支援事業補助】 ……1件 1,000,000円
【企業PR活動支援補助】 ……2件 438,000円

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・企業誘致件数 3件(累計)
・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
特産品補助 活用件数	目標		1	1	1	1	1	5
	実績	4	0	2	1			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	1,616	2,879	3,343			7,838
	うち一財	1,616	2,879	3,343			7,838
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,834	1,846	2,014			5,694
	うち一財	1,736	1,710	1,884			5,330
	総事業費(A+B)	3,450	4,725	5,357	0	0	13,532
	うち一財	3,352	4,589	5,227	0	0	13,168
決算	一般財源割合(%)	97.2	97.1	97.6	#DIV/0!	#DIV/0!	97.3
	A. 事業費	524	2,952	2,172			5,648
	うち一財	524	2,952	2,172			5,648
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,816	1,838	2,182			5,836
	うち一財	1,722	1,720	2,093			5,535
	総事業費(A+B)	2,340	4,790	4,354	0	0	11,484
	うち一財	2,246	4,672	4,265	0	0	11,183
	一般財源割合(%)	96.0	97.5	98	#DIV/0!	#DIV/0!	97.4

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	市内中小企業の安定操業、事業拡大の支援のため各種補助制度の継続が必要である。	
対応方針	現行の補助制度の継続に加え、アフターコロナや、次世代通信の活用を見据えた事業を展開する企業を支援するための補助制度の新設についても検討を進める。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

農林水産課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

2. 地場産業の成長の戦略化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-②-2 地域農産物ブランド化事業

④ 予算事業名
(PLAN)地域農産物ブランド化推進事業
6-1-3 (15-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

激化する農産物の産地間競争に対応していくために、地域農産物ブランド化事業や、新たな販売・販路の拡大に意欲的に取り組む事業実施者に対して支援を行う。
さらに、ブランド力を活かしたイベント開催や、全国各地のイベントへの参加など、各ブランド品目のPRや観光客の誘客策についても積極的に支援する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

かほく市主要農産物6品目(ぶどう・紋平柿・長いも・さつまいも(かほっくり)・すいか・大根)のブランド化を進めるため、各生産組合による生産技術向上や販売促進への取り組みに対して補助を行う。
付加価値の向上のため、地域団体商標取得や規格外品を有効に利用するため加工品の開発など、新たな販売の拡大を進める。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・企業誘致件数 3件(累計)
- ・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
加工品取組 み団体数	目標		4	4	4	4	4	—
	実績	3	3	3	3			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	2,500	7,500	2,950			12,950
	うち一財	2,500	7,500	950			10,950
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,059	4,088	4,171			12,318
	うち一財	3,844	3,785	3,901			11,530
	総事業費(A+B)	6,559	11,588	7,121	0	0	25,268
	うち一財	6,344	11,285	4,851	0	0	22,480
	一般財源割合(%)	96.7	97.4	68.1	#DIV/0!	#DIV/0!	89
決算	A. 事業費	2,500	5,765	2,856			11,121
	うち一財	2,500	5,765	2,856			11,121
	B. 管理費(人件費・事務費)	3,506	4,070	4,366			11,942
	うち一財	3,320	3,811	4,185			11,316
	総事業費(A+B)	6,006	9,835	7,222	0	0	23,063
	うち一財	5,820	9,576	7,041	0	0	22,437
	一般財源割合(%)	96.9	97.4	97.5	#DIV/0!	#DIV/0!	97.3

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	新型コロナウイルス感染症収束後の新たな社会の動向と消費者ニーズを的確に捉えた販売方法や、付加価値向上の取組について、引き続き支援する必要がある。 例:加工品の開発/氷温冷蔵処理により出荷時期を遅らせ、年末年始商戦に合わせた販売(紋平柿)/大規模小売店や大手百貨店、都心近郊の市場と連携した販売など
対応方針	生産組合等と協議の上、新たな方策について、検討・実施を進める。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

農林水産課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針 2. 地場産業の成長の戦略化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 1-②-3 担い手育成に関する事業(仮)

④ 予算事業名
(PLAN) 園芸産地担い手確保事業
6-1-3 (18-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

かほく市農産物ブランド6品目などの農産物の持続的な発展や、繊維業・鉄工業をはじめとする市の基幹産業の振興を目的に、生産性の向上や産地の継承を促すため、県等の関係機関と連携しながら担い手の確保から育成までの一貫した人材育成の取り組みを行う。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

○園芸産地担い手確保事業

- ・新規就農者等への農業技術取得支援補助、農業機械・施設の購入補助、土地・機械施設の賃料補助
- ・就農希望者の栽培技術取得を指導する農家への補助
- ・就農を目的とした移住者への家賃補助
- ・農業人フェアへの参加(東京・大阪 各1回)

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・企業誘致件数 3件(累計)
- ・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
支援対象者からの補助金申請件数	目標		5	5	7	7	7	36
	実績	4	3	6	6			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	3,915	5,416	4,994			14,325
	うち一財	3,915	5,416	534			9,865
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,713	4,748	4,459			13,920
	うち一財	4,465	4,396	4,170			13,031
	総事業費(A+B)	8,628	10,164	9,453	0	0	28,245
	うち一財	8,380	9,812	4,704	0	0	22,896
	一般財源割合(%)	97.1	96.5	49.8	#DIV/0!	#DIV/0!	81.1
決算	A. 事業費	4,536	31,722	22,892			59,150
	うち一財	4,536	31,722	22,892			59,150
	B. 管理費(人件費・事務費)	2,856	4,726	4,657			12,239
	うち一財	2,704	4,426	4,464			11,594
	総事業費(A+B)	7,392	36,448	27,549	0	0	71,389
	うち一財	7,240	36,148	27,356	0	0	70,744
	一般財源割合(%)	97.9	99.2	99.3	#DIV/0!	#DIV/0!	99.1

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	新規就農の相談が一定数あり、また、青年等就農計画の認定(認定新規就農者)が見込まれる農業者がいることから、着実に就農に結び付けることができるよう、引き続き支援する必要がある。	
対応方針	県、J A 石川かほく等と連携して、新規就農希望者に対する情報提供や各種支援を行う。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

1. かほく市に安定した雇用を創出し、安心して働けるようにする

② 基本方針

2. 地場産業の成長の戦略化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

1-②-4

6次産業化ネットワーク活動事業

④ 予算事業名
(PLAN)農業振興対策事業
6-1-3 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

多様な事業者等の連携の下で、消費者等のニーズに即した新たな商品の開発、販路の開拓などを行い、特産品などの地域資源の価値を向上させ、消費者等に提供していく6次産業化等を推進する。
また、5G等の情報通信技術やAI、IoT等の未来技術を活用した産業のスマート化などの取り組みを支援する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

・担い手支援による後継者育成とあわせ、産業のスマート化など農業の活性化を促し、6次産業化に取り組む農業者等を対象に支援を行えるよう、国県の補助制度を利用した支援を検討する。
・令和3年度に設立した「大海かぶらずし復興協議会」による地域伝統の継承事業の実施及び発酵食品を使用した健康発酵食品等の開発に着手する。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・企業誘致件数 3件（累計）
・企業の製造品出荷額を1,320億円とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
実施団体数	目標		1	1	1	1	1	1
	実績	0	0	0	1			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	0	0	252			252
	うち一財	0	0	252			252
	B. 管理費(人件費・事務費)	0	0	1,151			1,151
	うち一財	0	0	1,076			1,076
	総事業費(A+B)	0	0	1,403	0	0	1,403
	うち一財	0	0	1,328	0	0	1,328
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	94.7	#DIV/0!	#DIV/0!	94.7
決算	A. 事業費	0	0	252			252
	うち一財	0	0	252			252
	B. 管理費(人件費・事務費)	0	0	1,164			1,164
	うち一財	0	0	1,116			1,116
	総事業費(A+B)	0	0	1,416	0	0	1,416
	うち一財	0	0	1,368	0	0	1,368
一般財源割合(%)		#DIV/0!	#DIV/0!	96.6	#DIV/0!	#DIV/0!	96.6

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	・大海かぶらずし復興協議会の事業としては、大海かぶらずし等の製造にかかるデータ収集、記録、試作品の試食会を開催した。取組の結果、製造技術の担い手の確保及び製造体制の確立に課題があることが分かった。	
対応方針	・大海かぶらずし復興協議会事業について、上記の課題への方策を検討する。 【R5年度より産業振興課から企画振興課に移行】	

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針

1. かほく市とのつながりを構築

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

2-①-1 観光振興による新しいひとの流れの創出

④ 予算事業名
(PLAN)観光振興対策事業
7-1-3 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

本市の地域交流拠点施設である「道の駅高松」を通して、かほく市の観光スポットや地元特産品(市特産ブランド認証品)の魅力を発信するとともに、同施設内のイベント広場を活用し、定期的に活気のあるイベントを開催することで、かほく市の北の玄関口として、さらなる誘客を図る。また、石川県及び県観光連盟、河北郡市観光企画委員会や国内旅行会社と連携して、近隣市町を含めた広域的な旅行商品の企画開発を行うほか、道の駅高松においては、将来的に「地域商社」機能の担い手として、市内の特産品を使ったご当地限定のオリジナル商品の開発販売や販路開拓、地域資源を活かした新たなビジネス事業などの展開を図り、市全体への新しいひとの流れを創出する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・市観光物産協会主催による「さとやまマルシェ」の開催や、県外イベントでは高松市交流事業や岩手県紫波町でのPFUホームタウンゲームでの物販販売を実施した。
- ・イオンモールかほくにおいて、産直販売とアーティストのミニLIVEを併せた「KAHOKUファーマーズマーケット」を初めて開催した。
- ・東京の石川県アンテナショップにおいて、加能カニの販売イベントを11月に、市特産ブランド認証品のPRイベントを3月に開催した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
- ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
市内観光 入込客数	目標		640,000	655,000	670,000	685,000	700,000	3,350,000
	実績	635,624	429,500	388,400	389,739			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	2,530	2,440	2,440			7,410
	うち一財	2,530	2,440	2,440			7,410
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,964	1,978	2,158			6,100
	うち一財	1,860	1,831	2,018			5,709
	総事業費(A+B)	4,494	4,418	4,598	0	0	13,510
	うち一財	4,390	4,271	4,458	0	0	13,119
一般財源割合(%)		97.7	96.7	97	#DIV/0!	#DIV/0!	97.1
決算	A. 事業費	580	976	2,440			3,996
	うち一財	580	976	2,440			3,996
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,948	1,969	2,328			6,245
	うち一財	1,845	1,844	2,233			5,922
	総事業費(A+B)	2,528	2,945	4,768	0	0	10,241
	うち一財	2,425	2,820	4,673	0	0	9,918
一般財源割合(%)		95.9	95.8	98	#DIV/0!	#DIV/0!	96.8

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	令和5年5月に新型コロナウイルスが5類相当へ変更となり、全国的にも人の流れがコロナ禍前の水準にもどりつつある中、これまでは感染症対策を実施しながら内容を考慮しイベント等を開催してきた。令和5年度はさらに人の流れが増えることが予想されることから、県内をはじめ県外のイベントにも積極的に参加し、市外へかほく市をPRしていく。	
対応方針	これまで中止していたイベントを再開することはもとより、今後は新たな誘客イベントや県外に出向いての観光や特産品のPRを積極的に実施していく。	

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針

1. かほく市とのつながりを構築

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

2-①-2 ふるさと回帰による関係人口の創出

④ 予算事業名
(PLAN)地域振興事業
2-1-7 (12-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

関東かほく会や石川県立看護大学同窓会など関連団体への支援を行うほか、関係人口を創出するため、かほく市出身の首都圏在住者の集いの開催についても検討を進め、地域活性化のための各種事業に参画してもらう仕組みを構築する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

関東かほく会への支援を行ったほか、同窓会開催支援やかほく市出身者による交流の場の創出に向けた事業を検討した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
- ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
助成金利用 団体数	目標		1	2	2	3	3	3
	実績	1	0	0	1			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	200	200	200			600
	うち一財	200	200	200			600
	B. 管理費(人件費・事務費)	791	869	323			1,983
	うち一財	762	835	309			1,906
	総事業費(A+B)	991	1,069	523	0	0	2,583
	うち一財	962	1,035	509	0	0	2,506
決算	一般財源割合(%)	97.1	96.8	97.3	#DIV/0!	#DIV/0!	97
	A. 事業費	200	0	200			400
	うち一財	200	0	200			400
	B. 管理費(人件費・事務費)	886	670	338			1,894
	うち一財	855	651	335			1,841
	総事業費(A+B)	1,086	670	538	0	0	2,294
	うち一財	1,055	651	535	0	0	2,241
	一般財源割合(%)	97.1	97.2	99.4	#DIV/0!	#DIV/0!	97.7

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	関東かほく会への支援を行うほか、関係人口創出に向けた事業を引き続き検討していく。
対応方針	関東かほく会への支援を引き続き行うほか、関係人口の創出については、SNSを活用した創出を検討する。また、シティプロモーションなど将来的な関係人口の創出につながる事業展開を検討する。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

総務課秘書室

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 1. かほく市とのつながりを構築

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-①-3 ふるさと納税寄附金制度の推進

④ 予算事業名 (PLAN) ふるさと納税寄附金事業

⑤ 事業概要 (PLAN)

かほく市特産品ブランド商品等をふるさと納税ポータルサイトやパンフレットを通じて広く全国へ発信し、かほく市の知名度向上や特産品のPRを図ることで、かほく市への愛着醸成と、自主財源の確保を図る。また、ふるさと納税制度に関して適正な制度運用を図るため、国の通知に沿って返礼品の拡充等を行い、より親しみのある、使いやすい制度を目指す。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

現在利用しているふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」、「ふるなび」、「さとふる」の3サイトに「楽天ふるさと納税」を新たに追加し、インターネットでの申込窓口を広く構えとともに、新規寄附者の獲得に努める。
また、新規事業者を含むかほく市特産品ブランド認証制度の認証品を返礼品に加え、返礼品の種類を拡充させる。
このほかに、パンフレットを刷新し、道の駅や各種イベント等で配布することで寄附者の獲得を図るとともに、これまでに寄附をいただいた主な方へパンフレットを送付し、リピーターの確保に努める。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
- ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
寄附件数 (件)	目標		1,700	3,000	5,000	5,000	5,000	19,700
	実績	1,658	4,140	4,635	4,613			13,388
寄附金額 (千円)	目標		62,500	250,000	400,000	400,000	400,000	1,512,500
	実績	62,168	356,483	371,081	371,581			1,099,145

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	18,188	123,517	142,413			284,118
	うち一財	18,188	123,517	142,413			284,118
	B. 管理費(人件費・事務費)	9,978	11,469	16,132			37,579
	うち一財	9,620	10,999	15,411			36,030
	総事業費(A+B)	28,166	134,986	158,545	0	0	321,697
	うち一財	27,808	134,516	157,824	0	0	320,148
決算	一般財源割合(%)	98.7	99.7	99.5	#DIV/0!	#DIV/0!	99.5
	A. 事業費	150,332	161,763	159,818			471,913
	うち一財	150,332	161,763	159,818			471,913
	B. 管理費(人件費・事務費)	12,019	11,728	15,370			39,117
	うち一財	10,875	11,407	15,220			37,502
	総事業費(A+B)	162,351	173,491	175,188	0	0	511,030
	うち一財	161,207	173,170	175,038	0	0	509,415
	一般財源割合(%)	99.3	99.8	99.9	#DIV/0!	#DIV/0!	99.7

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	1:拡充	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	ふるさと納税の寄附金は、様々な分野において、市の貴重な財源となっている。また、ふるさと納税を通じて市の知名度向上、返礼品の魅力を全国に伝えることができ、返礼品事業者の応援にもつながっているため、令和4年度同等以上の寄附金額を維持する。	
対応方針	ScanSnapの寄附申込みが落ちついてくことに伴い、全体寄附金額の減少が見込まれるため、寄附を増やすための新たな一手が必要である。令和5年度は、ポータルサイトにて返礼品の魅力をこれまで以上に伝えられるよう、サイトの魅力化を図り、更なる新規寄附者の獲得に努める。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針		← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見		

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 1. かほく市とのつながりを構築

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-①-4 企業版ふるさと納税の活用促進

④ 予算事業名
(PLAN) 企画調整事業
2-1-7 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

地方創生に資する事業について、企業版ふるさと納税の活用を促進する。
総合戦略推進計画に記載されている事業の実施に係る財源の確保に努めるとともに、企業とのつながりを強化し、まちづくりへの参画を促す。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

デジタル化の推進やコロナ禍の影響により、近年急速に進んでいる各種会議や研修会等のオンライン化に対応するため、企業版ふるさと納税を活用し会議用大型モニターを整備した。

【令和4年度充当事業】
新しいデジタルツール推進事業 C=1,109,900円
寄附額 1,000,000円

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
- ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
寄付企業数	目標		1	1	1	1	1	5
	実績	—	1	2	1			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費		0	0			0
	うち一財		0	0			0
	B. 管理費(人件費・事務費)		434	1,437			1,871
	うち一財		417	1,372			1,789
	総事業費(A+B)	0	434	1,437	0	0	1,871
	うち一財	0	417	1,372	0	0	1,789
決算	一般財源割合(%)	#DIV/0!	96.1	95.5	#DIV/0!	#DIV/0!	95.6
	A. 事業費	0	0	1,110			1,110
	うち一財	0	0	110			110
	B. 管理費(人件費・事務費)	332	599	1,507			2,438
	うち一財	320	583	1,492			2,395
	総事業費(A+B)	332	599	2,617	0	0	3,548
	うち一財	320	583	1,602	0	0	2,505
	一般財源割合(%)	96.4	97.3	61.2	#DIV/0!	#DIV/0!	70.6

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	内閣府へ提出している地域再生計画上、令和6年度までの間に企業版ふるさと納税を活用した事業を継続して行うこととしている。
対応方針	第2期総合戦略推進計画に記載されている地方創生に資する事業への活用を促進するため、大手旅行会社やふるさと納税サイトなどのポータルサイトを活用した効果的な広報を展開していく。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針

2. 子育て世代や若者の呼び込みと定着の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

2-②-1

移住定住及び定着に向けた経済的な支援

④ 予算事業名
(PLAN)定住促進事業
2-1-7 (4-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

本市への移住定住を促進し、定住人口の増加を図るため、新婚さん住まい応援事業、U I J ターン住まい補助金、若者マイホーム取得奨励金などの制度を継続して実施するとともに、ニーズや環境の変化に即した制度への見直しを行いながら、より効果的に若者世代の転入の促進と転出の抑制が図られるよう事業を推進する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

かほく市への移住・定住及びかほく市からの転出の抑制に向け、以下の施策を継続して実施した。

・若者マイホーム取得奨励金 申込件数 204件
 ・新婚さん住まい応援事業補助金 申込件数 90件
 ・お試し移住体験事業 参加件数 2件 ※うち1件はU I J ターン住まい補助金活用で移住
 ・U I J ターン住まい補助金 申込件数 10件
 ・奨学金返還支援制度 申込件数 2件

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
 ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
社会増減数 (転入者数-転出者数)	目標		150	150	150	150	150	750
	実績	148	207	354	330			—

--	--	--	--	--	--	--	--	--

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	101,777	108,195	120,078			330,050
	うち一財	56,376	9,195	8,077			73,648
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,350	4,779	4,814			13,943
	うち一財	4,191	4,589	4,594			13,374
	総事業費(A+B)	106,127	112,974	124,892	0	0	343,993
	うち一財	60,567	13,784	12,671	0	0	87,022
決算	一般財源割合(%)	57.1	12.2	10.1	#DIV/0!	#DIV/0!	25.3
	A. 事業費	150,118	205,190	187,971			543,279
	うち一財	104,718	106,190	111,971			322,879
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,872	4,161	5,048			14,081
	うち一財	4,700	4,046	5,000			13,746
	総事業費(A+B)	154,990	209,351	193,019	0	0	557,360
	うち一財	109,418	110,236	116,971	0	0	336,625
	一般財源割合(%)	70.6	52.7	60.6	#DIV/0!	#DIV/0!	60.4

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	県外からの直接転入世帯を支援するU I J ターン住まい補助金、新婚世帯を支援する新婚さん住まい応援事業、市内の定住を促進する若者マイホーム取得奨励金制度を連動させており、これらの制度を活用し移住定住した方が多く、社会増に大きく貢献しているため。
対応方針	シティプロモーション事業と連動し、住みよさや子育て環境の充実さをPRし、移住者・定住者の確保に努める。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針 2. 子育て世代や若者の呼び込みと定着の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 2-②-2 シティプロモーションによるPR活動の推進

④ 予算事業名
(PLAN) 定住促進事業
2-1-7 (4-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

「子育て支援の充実」「住宅取得支援」に「地域振興」のキーワードを加え、本市の住み良さをブランディングし、シティプロモーションを行うことでシビックプライドの醸成、交流人口の拡大、定住人口増加につなげる。

また、本市出身で芸術文化、芸能、スポーツなどの各分野で活躍する方々に本市をPRしてもらうほか、市の事業に参画してもらうことで全国的な市の認知度向上を図る。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

- ・民法テレビでのCM放映
- ・インスタグラム市公式アカウントを活用したPR
※インスタ映えモニュメント「ブドウノオウチ」フォトコンテストを実施
- ・移住定住促進HPの更新（先輩移住ママさんのかほく市紹介動画）、PR動画の作成
- ・ふるさと大使による情報発信
- ・東京ヤクルトスワローズ奥川恭伸選手のふるさと大使委嘱

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
- ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
社会増減数 (転入者数-転出者数)	目標		150	150	150	150	150	750
	実績	148	207	354	330			—

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	8,011	6,407	4,100			18,518
	うち一財	8,011	6,307	4,100			18,418
	B. 管理費(人件費・事務費)	2,372	2,173	1,976			6,521
	うち一財	2,286	2,085	1,886			6,257
	総事業費(A+B)	10,383	8,580	6,076	0	0	25,039
	うち一財	10,297	8,392	5,986	0	0	24,675
一般財源割合(%)		99.2	97.8	98.5	#DIV/0!	#DIV/0!	98.5
決算	A. 事業費	7,195	10,617	4,524			22,336
	うち一財	7,195	10,617	2,524			20,336
	B. 管理費(人件費・事務費)	2,657	2,292	2,072			7,021
	うち一財	2,564	2,229	2,052			6,845
	総事業費(A+B)	9,852	12,909	6,596	0	0	29,357
	うち一財	9,759	12,846	4,576	0	0	27,181
一般財源割合(%)		99.1	99.5	69.4	#DIV/0!	#DIV/0!	92.6

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	これまでのプロモーション活動により、住みやすさや子育て環境の良さといったイメージの定着により本市のブランディングには成功したと考えられるが、今後も引き続き、県外在住者には本市の知名度アップ、市外在住者には制度のPR、市内在住者には転出を抑制するためのシビックプライドの醸成を図る必要がある。	
対応方針	ターゲットに合わせたプロモーション手法を調査研究し、より効果的なプロモーションを行う。令和5年度については、インスタグラムを活用したフォトコンテストの実施や、ふるさと大使によるかほく四季まつりへの参加など、多様な手法によるプロモーションを展開していく。	

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

意見

担当課

総務課管財室

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

2. かほく市に新しいひとの流れをつくる

② 基本方針

2. 子育て世代や若者の呼び込みと定着の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

2-②-3

普通財産の分譲化

④ 予算事業名
(PLAN)一般財産管理事業
2-1-5 (3-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

売却可能な市有地について、市民ニーズを把握しながら長期的な宅地分譲化計画を策定することにより、市有財産の有効活用を図るとともに、分譲販売することで移住・定住の促進を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

新規に市営住宅跡地（高松北部第1、末広（外日角））で18区画の分譲を予定。
それに伴う不動産鑑定を行い、入札により売払いを行う。→R4実績：12件
市営住宅跡地以外の売却可能な土地についても、継続して先着申込順による売払いを行う。
なお、これまで売払いを行ってきた市営住宅跡地54区画は、令和3年度で完売となった。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・社会増減数(転入者数-転出者数)を+150人とする
- ・主なかほく市の観光施設の入込客数を700千人とする

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
社会増減数 (転入者数-転出者数)	目標		150	150	150	150	150	750
	実績	148	207	354	330			—

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	112,012	109,480	112,892			334,384
	うち一財	80,056	73,267	71,421			224,744
	B. 管理費(人件費・事務費)	20,702	23,794	22,924			67,420
	うち一財	19,958	22,817	21,900			64,675
	総事業費(A+B)	132,714	133,274	135,816	0	0	401,804
	うち一財	100,014	96,084	93,321	0	0	289,419
一般財源割合(%)		75.4	72.1	68.7	#DIV/0!	#DIV/0!	72
決算	A. 事業費	125,460	106,599	106,475			338,534
	うち一財	105,206	51,284	106,475			262,965
	B. 管理費(人件費・事務費)	24,935	24,523	21,841			71,299
	うち一財	22,563	23,851	21,628			68,042
	総事業費(A+B)	150,395	131,122	128,316	0	0	409,833
	うち一財	127,769	75,135	128,103	0	0	331,007
一般財源割合(%)		85.0	57.3	99.8	#DIV/0!	#DIV/0!	80.8

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	低廉で良質な住宅用地を提供し、定住促進に資するため。
対応方針	市営住宅跡地の売却残区画：6区画（高松3区画・外日角3区画）の引き続き売払いを行う。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

こども家庭課（健康福祉課、保険医療課）

◇かほく市創生総合戦略推進計画（総合戦略）の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

1. 安心して子育てできるサポート体制の充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-①-1

妊娠から出産・子育てまで切れ目のない経済的な支援

④ 予算事業名
(PLAN)母子保健事業
4-1-2 (2-1)不妊不育対策事業
4-1-2 (8-1)赤ちゃんすくすく応援事業
3-2-1 (11-1)子ども医療費助成事業
4-1-1 (4-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

妊娠を考えたときから子育て期にわたり、切れ目のない経済的な支援を実施し、若い世代が安心して妊娠し、子育てできる体制の充実を図るため、不妊不育治療費助成や子ども医療費助成などの事業を継続して実施する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・妊産婦健康診査事業…医療機関での妊産婦健診費用及び妊婦の個別歯科健診を助成する。 R4年度実績は延べ人数で妊婦3,836人、産婦209人、乳児568人、歯科143人で、40,717千円。
 ・不妊不育対策事業…保険適用の有無に関わらず、保険適用相当分と先進医療相当分の自己負担額を助成対象としたほか、不育治療費についても引き続き助成を行っている。（一般不妊治療費：延べ27人、1,659千円、生殖補助医療費：延べ40人、13,188千円、不育治療費については、令和4年度申請なし）
 ・将来こどもを望む夫婦が早期に健診を受ける「プレ妊活動成事業」については、R4年度は14件で372千円を助成。（R3より実施）
 ・赤ちゃんすくすく応援事業…新生児1人につき「かほく市共通商品券」を贈る。 R4年度実績：10,400千円（令和4年度より第1・2子…3万円、第3子…5万円、第4子以降で10万円）【第3子で2万円、第4子以降で7万円をそれぞれ上乗せ】
 ・子ども医療費助成・・・子ども医療費助成・・・満18歳に達する日が属する年度末までの子どもの医療費について全額助成を行った。
 →現物給付：136,048千円（60,716件）、償還払い：2,678千円（355件） 計 138,726千円

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 310人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
出生数	目標		302	304	306	308	310	1,530
	実績	313	272	309	298			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	189,175	178,458	178,548			546,181
	うち一財	175,185	165,538	115,987			456,710
	B. 管理費(人件費・事務費)	34,874	36,392	32,898			104,164
	うち一財	32,766	33,218	27,208			93,192
	総事業費(A+B)	224,049	214,850	211,446	0	0	650,345
	うち一財	207,951	198,756	143,195	0	0	549,902
一般財源割合(%)		92.8	92.5	67.7	#DIV/0!	#DIV/0!	84.6
決算	A. 事業費	180,897	200,905	204,632			586,434
	うち一財	168,337	182,722	187,268			538,327
	B. 管理費(人件費・事務費)	29,779	34,414	37,121			101,314
	うち一財	27,419	27,806	31,567			86,792
	総事業費(A+B)	210,676	235,319	241,753	0	0	687,748
	うち一財	195,756	210,528	218,835	0	0	625,119
一般財源割合(%)		92.9	89.5	90.5	#DIV/0!	#DIV/0!	90.9

方針	1:拡充	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	赤ちゃんすくすく応援事業について、令和4年度より多子世帯への加算を行うことによって、より手厚い子育て支援を行えるようになった。不妊治療については、引き続き助成を継続し、妊娠を望む夫婦が保険適用の有無に関わらず安心して治療が行えるような支援体制を継続するほか、産後のホルモンバランスや慣れない育児で体調を崩しやすい時期に不調を早期発見できる体制を整えるため、産後2週間健診を開始し、産後早期の健康管理を行える体制を整えていく。 子ども医療費の助成については増加傾向にある医療費の適正化に努める。	
対応方針	引き続き、切れ目ない子育て支援を念頭に、多子世帯への助成や高校生等への通学定期券助成事業など、就学後の児童の支援を行っていく。また、子ども医療費助成事業については、適正受診等についてPRし、医療費の適正化により、子育て世代の経済支援として制度を継続する。	

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

担当課

こども家庭課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

1. 安心して子育てできるサポート体制の充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-①-2

親と子がともに健やかに成長できる環境づくり

④ 予算事業名
(PLAN)

児童手当給付費 3-2-1(3-1)	児童扶養手当給付費 3-2-1(5-1)	母子父子福祉事業 3-2-1(6-1)	子ども・子育て支援事業 3-2-1(7-1)
地域少子化対策事業 3-2-1(15-1)	こども屋内運動施設管理運営事業 3-2-1(27-1)	こども園一般管理事業 3-2-2(2-1)	子育て支援センター事業 3-2-2(26-1)
ファミリーサポートセンター事業 3-2-2(27-1)	子ども総合センター事業 3-2-2(41-1)	学童保育クラブ一般管理費 3-2-3(1-1)	

⑤ 事業概要
(PLAN)

子ども総合センターおひさままでの相談体制の強化を図るとともに、子育てママリフレッシュ事業やペアレンティングプログラム講座を通して、親の成長と子どもの健やかな成長を支援する。また、働きながら安心して子育てができるよう延長保育、一時保育などの保育サービスの充実を図るとともに、こども園の整備、学童保育の環境整備、全天候型屋内運動施設の運営等を併せ、子育て環境の充実を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・七塚子育て支援センターを再開し、地域の子育て世代の居場所確保を図るほか、従来のママリフレッシュ事業を拡充した「ココカラエール事業」を開始、子育てママへのリフレッシュタイムの提供を図る。
- ・ペアレンティングプログラム…石川県立看護大学の母性・小児看護学研究室と連携し、妊娠期から幼児期の母親を対象に、出産により環境が変化する同じ課題を持つ母親同士の交流を図ることで、孤立感から解放されるなど精神的負担軽減を図った。(開催回数：妊婦対象4回、乳児対象6回、幼児対象6回)
- ・「あそびの森がほくく」にて、遊びや運動をととした児童のこころとからだの健やかな成長支援策の展開を図った。
- ・「子ども総合センター（おひさま）」にて、子育てに関する相談・支援業務を実施し、子育て中の家庭への支援を行った。
- ・子育て世代の人口増加を受け、外日角地区に新たに外日角第3・第4学童保育クラブを整備し、受け入れ増加を図った。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 310人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
出生数	目標		302	304	306	308	310	1,530
	実績	313	272	309	298			

「おひさま」 利用者数	目標		18,000	18,000	18,000	18,000	18,000	90,000
	実績	18,000	16,438	15,820	15,654			

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	1,833,193	1,883,606	2,246,967			5,963,766
	うち一財	744,024	750,801	899,368			2,394,193
	B. 管理費(人件費・事務費)	761,238	748,931	769,164			2,279,333
	うち一財	719,882	708,857	724,959			2,153,698
	総事業費(A+B)	2,594,431	2,632,537	3,016,131	0	0	8,243,099
	うち一財	1,463,906	1,459,658	1,624,327	0	0	4,547,891
決算	一般財源割合(%)	56	55	53.9	#DIV/0!	#DIV/0!	55.2
	A. 事業費	1,940,692	2,442,656	2,390,228			6,773,576
	うち一財	773,524	1,046,083	984,218			2,803,825
	B. 管理費(人件費・事務費)	611,678	724,267	786,734			2,122,679
	うち一財	589,673	697,057	768,550			2,055,280
	総事業費(A+B)	2,552,370	3,166,923	3,176,962	0	0	8,896,255
決算	うち一財	1,363,197	1,743,140	1,752,768	0	0	4,859,105
	一般財源割合(%)	53.4	55	55.2	#DIV/0!	#DIV/0!	54.6

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

対応方針	2:継続
理由	地域の需要に応じて、七塚子育て支援センターを再開し、地域に密着した子育て相談や子どもが安心して遊べる環境づくりなど、様々な角度から子育て支援をサポートし、子育て世帯の利便性を高めた。また、従来から保護者ニーズの高かった「ママリフレッシュ事業」を七塚子育て支援センターで常設化し、子育て世帯における育児疲れの緩和を促し、産後鬱などの解消につなげる。人口増加が著しい外日角小学校地区において、新規学童保育クラブを整備し、児童の受け入れを図ることにより、地域の保護者が安心して就労できる環境を構築していく。
対応方針	子育て支援センターにおいて、子育てママの相談・活動の選択肢を広げることに加え、子育て世帯の育児疲れをリフレッシュできる場所として整備を行ったことにより、支援体制を拡充している。今後も、幅広いニーズに対応できる環境を目指す。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

こども家庭課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

1. 安心して子育てできるサポート体制の充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-①-3

幼児教育の環境整備

④ 予算事業名
(PLAN)こども園一般管理事業
3-2-2(2-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

幼児から児童までの健やかな成長を支援するため、遊びや運動を通して体幹や心を鍛え豊かにするプロジェクトを推進するとともに、子どもが確かな学力の基礎を身につけることができるよう、こども園・学校・地域が連携を図りながら、幼児教育環境の充実を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・ 幼児造形事業
公民の枠を超え、市内全ての0～5歳児の手指の巧緻性や表現力、学びの芽（探索・探求・試行錯誤など考える力）を培った。
- ・ 子ども健やか心身成長プロジェクト
4歳児の運動遊び、5歳児のアクロスプールでの水泳指導を実施し、園児の身体を動かす楽しさを学ぶ機会を提供した。
- ・ 国際理解、多文化共生の推進
国際交流員を認定こども園、子育て支援センター、図書館等へ派遣し国際理解・多文化共生を推進する交流事業を実施した。
- ・ 幼小連携協議会の開催
配慮が必要な子ども等の情報交換や支援方針などの理解を深め、幼児教育と小学校教育の接続について共通理解を図った。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・ かほく市における出生数 310人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
出生数	目標		302	304	306	308	310	1,530
	実績	313	272	309	298			
造形事業 満足率	目標		83.0	83.0	83.0	83.0	83.0	—
	実績	82.4	81.5	96.9	97.4			—

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	4,452	3,428	3,392			11,272
	うち一財	4,452	3,428	3,392			11,272
	B. 管理費(人件費・事務費)	26,222	25,826	23,604			75,652
	うち一財	24,797	24,444	22,247			71,488
	総事業費(A+B)	30,674	29,254	26,996	0	0	86,924
	うち一財	29,249	27,872	25,639	0	0	82,760
決算	一般財源割合(%)	95.4	95.3	95	#DIV/0!	#DIV/0!	95.2
	A. 事業費	2,702	3,454	3,282			9,438
	うち一財	2,702	3,454	3,282			9,438
	B. 管理費(人件費・事務費)	21,024	26,129	24,143			71,296
	うち一財	20,267	25,148	23,585			69,000
	総事業費(A+B)	23,726	29,583	27,425	0	0	80,734
	うち一財	22,969	28,602	26,867	0	0	78,438
	一般財源割合(%)	96.8	96.7	98	#DIV/0!	#DIV/0!	97.2

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	園児の造形作品を展示する機会を再考し、従来のように年に1度だけ作品を展示するのではなく、園の玄関やイオンなどで「定期的に」「保護者・地域の方の目に触れる形」を採用した。更に令和4年度からは市のホームページでの公開も行い、成果を広く共有できる体制を構築している。
対応方針	幼児造形事業については、事業趣旨について保護者の理解も浸透してきており、令和5年度からは「こども園登降園管理システム」コドモン（保護者とこども園の連絡ツール）による写真販売などを通じ、児童が造形事業に取り組んでいる様子を保護者へ伝えるための工夫の検討を行っている。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

生涯学習課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

1. 安心して子育てできるサポート体制の充実

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-①-4

男女共同参画による調和のとれた子育てと就業環境の整備

④ 予算事業名
(PLAN)男女共同参画社会推進事業
10-4-7 (4-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

出産や子育てを機に離職した女性や、出産後も働きながら子育てしたいという女性の社会進出を支援する。
また、働きながら子育てをする育児ママなどすべての人が仕事と家庭生活のバランスがとれる多様な働き方
を選択できるよう、労働環境の改善のための企業への働きかけや、就業・創業機会の創出を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・庁内連絡会において各課の取組、計画、実績を取りまとめ、市男女共同参画審議会に諮るとともに、啓発活動により男女共同参画社会の実現を推進する。
・令和3年度施策の実施状況報告を審議会に報告し、市ホームページに掲載するほか、市広報紙に啓発記事を3回掲載した。
・苦情処理委員会の案件はなかった。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 310人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
出生数	目標		302	304	306	308	310	1,530
	実績	313	272	309	298			
	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	635	635	235			1,505
	うち一財	635	635	235			1,505
	B. 管理費(人件費・事務費)	8,489	8,247	1,799			18,535
	うち一財	8,058	7,837	1,688			17,583
	総事業費(A+B)	9,124	8,882	2,034	0	0	20,040
	うち一財	8,693	8,472	1,923	0	0	19,088
一般財源割合(%)		95.3	95.4	94.5	#DIV/0!	#DIV/0!	95.2
決算	A. 事業費	1,261	704	113			2,078
	うち一財	1,261	704	113			2,078
	B. 管理費(人件費・事務費)	7,065	8,927	3,036			19,028
	うち一財	6,807	8,619	2,930			18,356
	総事業費(A+B)	8,326	9,631	3,149	0	0	21,106
	うち一財	8,068	9,323	3,043	0	0	20,434
一般財源割合(%)		96.9	96.8	96.6	#DIV/0!	#DIV/0!	96.8

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	男女の性別に関わりなく、意欲に応じてあらゆる分野で活躍できる「男女共同参画社会」の実現は、緊急の課題であり、男女共同参画に関する施策の推進を図るため、第三者機関である男女共同参画審議会の意見聴取や、苦情等の申出を公平な立場で処理する苦情処理委員会は必要不可欠である。	
対応方針	男女関係なく平等な社会を推進するためにも、男女共同参画審議会による本市行動計画のチェックや苦情処理委員会による支援を継続する。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

学校教育課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

2. きめ細かな学校教育の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-②-1

学力調査の実施と小学校全学年での35人以下学級編制の充実

④ 予算事業名
(PLAN)(小学校) 学力向上対策事業
10-2-2 (9-1)(中学校) 学力向上対策事業
10-3-2 (11-1)小学校総合管理費
10-2-1 (10-1) の一部⑤ 事業概要
(PLAN)

国、県で実施する学力調査に加え、小学校4年生以上の全学年で学力調査を実施する。また、小学校全学年で35人以下学級編制を行い、きめ細かな学習環境のもと「生きる力」の育成を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・小学5年生、中学1年生、中学2年生を対象に、国・県の学力調査に合わせ市事業にて学力調査を実施し、より適切な分析・改善を行うことで学力の向上を図る。また、生徒の英語の実践的コミュニケーションの基礎の養成や授業改善を目的として、中学2年生を対象とした英語スピーキング調査を行う。

＊小学5年生(国語・算数「市調査」)

＊中学1年生(国語・数学・理科・社会「市調査」)

＊中学2年生(国語・数学・理科・社会・英語「市調査」+英語スピーキング調査)

・国及び県事業によって、小学校1年から4年までが35人以下学級を実施。平成27年度から、市独自事業として小学校5年と6年において、35人以下学級を実施。

＊令和4年度：講師3名採用予定〔七塚小6年、高松小5年、宇ノ気小5年〕→講師の確保不可(0名)

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 310人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
全国学力・学習状況調査で「児童生徒の姿や地域の現状等に関する調査や各種データ等に基づき、教育課程を編成し、実施し、評価して改善を図る一連のPDCAサイクルを確立している」と回答した学校数	目標(小学校)		6校	6校	6校	6校	6校	—
	実績	4校	—	6校	6校			—
	目標(中学校)		3校	3校	3校	3校	3校	—
	実績	2校	—	3校	3校			—

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	22,009	22,641	38,661			83,311
	うち一財	22,009	22,641	26,913			71,563
	B. 管理費(人件費・事務費)	16,226	19,012	28,415			63,653
	うち一財	9,231	10,470	15,956			35,657
	総事業費(A+B)	38,235	41,653	67,076	0	0	146,964
	うち一財	31,240	33,111	42,869	0	0	107,220
一般財源割合(%)		81.7	79.5	63.9	#DIV/0!	#DIV/0!	73
決算	A. 事業費	56,988	33,219	25,754			115,961
	うち一財	54,802	31,448	24,656			110,906
	B. 管理費(人件費・事務費)	15,282	18,360	21,526			55,168
	うち一財	8,818	10,188	12,508			31,514
	総事業費(A+B)	72,270	51,579	47,280	0	0	171,129
	うち一財	63,620	41,636	37,164	0	0	142,420
一般財源割合(%)		88.0	80.7	78.6	#DIV/0!	#DIV/0!	83.2

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	3:見直し・検討 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	「35人以下学級編制の充実」について見直しが必要。全国的な教員不足によりR4年度に引き続きR5年度も市で講師の確保ができない状況である上、県において令和5年度は小学5年生まで、令和6年度からは小学校全の35人以下学級を実施することが決まっている。
対応方針	「35人以下学級編制の充実」について、市独自事業は休止、市独自の学力調査については引き続き取り組む。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

学校教育課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

2. きめ細かな学校教育の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-②-2

多様なニーズに対応した教育機会の提供・支援事業

④ 予算事業名
(PLAN)教育センター費
10-1-2 (7-1)(小学校) 特別支援教育支援員配置事業
10-2-2 (11-1)(中学校) 教育相談員配置事業
10-3-2 (8-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

児童生徒一人ひとりの状況に応じた適切な対応ができるよう、特別支援教育支援員や教育相談員などの必要な人材を配置し、支援の必要な児童生徒や不登校及び不登校傾向の児童生徒の増加に対応する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

- ・特別支援教育支援員の配置（小学校 17名）
- ・不登校児童生徒等の支援として訪問型支援等の教育相談員の配置（各中学校を拠点に1名配置 計3名）
- ・スクールカウンセラー等の小中学校への配置（県費）、各校2～3回/月
- ・教育支援センター「すまいる」における不登校児童生徒への社会的自立支援（教育相談員2名配置）
- ・教育相談事業の充実（臨床心理士等による教育相談の実施）

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 310人

	現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
学習状況調査で「教員は、特別支援教育について理解し、児童・生徒の特性に応じた指導上の工夫をよく行った」と回答した学校数	目標	5校	7校	8校	9校	9校	—
	実績	4校	8校	9校			—

教育センターへの来所相談、訪問相談、電話相談の件数	目標	60件	100件	100件	100件	100件	—
	実績	50件	159件	134件	159件		—

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	62,945	64,896	65,784			193,625
	うち一財	62,945	64,896	65,784			193,625
	B. 管理費(人件費・事務費)	70,882	77,814	72,165			220,861
	うち一財	40,329	42,852	40,528			123,709
	総事業費(A+B)	133,827	142,710	137,949	0	0	414,486
	うち一財	103,274	107,748	106,312	0	0	317,334
	一般財源割合(%)	77.2	75.5	77.1	#DIV/0!	#DIV/0!	76.6
決算	A. 事業費	58,445	61,181	60,813			180,439
	うち一財	53,045	61,181	60,813			175,039
	B. 管理費(人件費・事務費)	66,759	75,149	77,925			219,833
	うち一財	38,521	41,698	45,282			125,501
	総事業費(A+B)	125,204	136,330	138,738	0	0	400,272
	うち一財	91,566	102,879	106,095	0	0	300,540
	一般財源割合(%)	73.1	75.5	76.5	#DIV/0!	#DIV/0!	75.1

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	1:拡充 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	発達障害や不登校など特別な支援が必要な児童生徒は年々増加しており、原因も多様化・複雑化している。一人一人の状況やニーズに配慮したきめ細かな支援を行うために、特別支援教育支援員や教育相談員の役割は重要であり、今後も組織的・機能的な支援体制の充実が必要である。
対応方針	今後も特別支援教育支援員や教育相談員等の必要な人材配置を行い、引き続き支援が必要な児童生徒への適切な支援を行う。R5からは医療的ケアが必要な児童に対し看護師配置により対応する。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

生涯学習課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

② 基本方針

2. きめ細かな学校教育の推進

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

3-②-3

学校を核とした地域活力（地域教育力）向上事業

④ 予算事業名
(PLAN)学校を核とした地域力活性化事業
10-4-7 (5-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

地域の将来を担う子どもたちと地域住民が関わる「学校運営や支援」を媒体として、地域の活力・教育力を高め、地域コミュニティの活性化と学校教育の充実を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ◆学校運営協議会の開催
 - ・市内小中学校全9校が対象。各校に委員8名。年4～5回の協議会を開催。
 - ・コミスクシンポジウムの開催。
- ◆学校コーディネーターの配置
 - ・市内9小中学校に学校コーディネーター1人を配置し、学校地域協働係との定期連絡会及び研修を実施。
 - ・学校コーディネーターの仲介・調整により、学校支援活動を促進。新たな人材発掘を図る。
- ◆コミュニティ・スクールプラン補助金の交付
 - ・各学校の特色ある事業を実施するための支援として補助金を交付。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市における出生数 310人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
学校評価における肯定的な評価結果の割合	目標		86.0%	87.0%	88.0%	89.0%	90.0%	—
	実績	86.0%	86.0%	77.9%	80.4%			
学校活動に参加した地域住民の人数	目標		1,300人	1,500人	1,500人	1,500人	1,500人	—
	実績	1,236人	1,614人	1,370人	1,702人			

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	25,505	26,893	25,837			78,235
	うち一財	25,505	26,893	5,837			58,235
	B. 管理費(人件費・事務費)	5,317	5,046	7,029			17,392
	うち一財	5,112	4,863	6,597			16,572
	総事業費(A+B)	30,822	31,939	32,866	0	0	95,627
	うち一財	30,617	31,756	12,434	0	0	74,807
決算	一般財源割合(%)	99.3	99.4	37.8	#DIV/0!	#DIV/0!	78.2
	A. 事業費	20,714	21,494	23,674			65,882
	うち一財	20,714	21,494	23,674			65,882
	B. 管理費(人件費・事務費)	5,265	4,941	6,871			17,077
	うち一財	5,062	4,811	6,632			16,505
	総事業費(A+B)	25,979	26,435	30,545	0	0	82,959
	うち一財	25,776	26,305	30,306	0	0	82,387
	一般財源割合(%)	99.2	99.5	99.2	#DIV/0!	#DIV/0!	99.3

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	地域住民、企業による学校活動への参画、協力については推進され、児童生徒の体験活動や教職員の負担軽減の面で成果が見られる。また一部でほかの団体と協力し、これまでの学習活動を深める事例があった。今後は、社会教育団体や公民館の活動において連携・協力を提案し、子どもたちの体験活動や市民の生涯学習活動を通して社会教育活動、生涯学習活動の充実を図り、地域の教育力向上を推進する。	
対応方針	公民館、子ども会など、社会教育団体全体に上記の方針を周知するとともに、事業連携の可能性のある単位団体に直接提案をする。	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課 農林水産課、都市建設課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針 1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-①-1 国土強靱化地域計画の着実な遂行

④ 予算事業名 (PLAN) 県営土地改良負担金 6-1-5 (4-1) 道路橋りょう維持管理事業 8-2-2 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 近年多発している大きな災害に備え、令和元年度に策定した「かほく市国土強靱化地域計画」に基づき実施される防災・減災等に資する様々な取り組みを着実に実施し、市民が安全安心に暮らすことができるまちづくりを推進する。

【具体的な取り組み内容】

【産業振興課】※事業費予算：13,100千円（うち一財：1,400千円）

・県営で実施される農業水利施設の改修について、計画的な事業実施により早期完成を目指すため、石川県に更なる事業推進を要望する。

【都市建設課】※事業費予算：259,218千円（うち一財：44,719千円）

・交通ネットワークの遮断を防止するため、市道の側溝を有蓋化し狭隘道路の路肩を拡幅する。

・大雪時の道路交通を確保するため、老朽化した消融雪設備の改修を行う。

・道路ネットワークを確実に確保するため、橋梁の長寿命化計画に基づき必要な定期点検を実施する。

・緊急時にも信頼性の高い道路ネットワークを構築するため、生産拠点をつなぐ道路の舗装改修及び長寿命化計画に基づく舗装補修を実施する。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
国土強靱化地域計画におけるKPI達成率	目標		-	-	-	-	-	75%
	実績	-	-	-	-	-	-	

	目標							
	実績							

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
⑧ 当該事業目標KPI及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	A. 事業費		325,428	272,318			597,746
	うち一財		48,379	46,119			94,498
	B. 管理費(人件費・事務費)		34,544	32,786			67,330
	うち一財		31,893	30,131			62,024
	総事業費(A+B)	0	359,972	305,104	0	0	665,076
	うち一財	0	80,272	76,250	0	0	156,522
決算	一般財源割合(%)	#DIV/0!	22.3	25	#DIV/0!	#DIV/0!	23.5
	A. 事業費	29,931	640,787	632,214			1,302,932
	うち一財	1,631	76,158	76,463			154,252
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,050	26,323	78,909			109,282
	うち一財	3,519	25,456	78,086			107,061
	総事業費(A+B)	33,981	667,110	711,123	0	0	1,412,214
⑨ 令和5年度以降の方針 (CHECK・ACT)	うち一財	5,150	101,614	154,549	0	0	261,313
	一般財源割合(%)	15.2	15.2	21.7	#DIV/0!	#DIV/0!	18.5

方針 2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

理由 強靱な行政機能や地域社会を作り上げるため、国土強靱化地域計画に定めた個別事業を進め、道路ネットワークや農業水利施設について防災・減災対策を行い災害に強い地域づくりを進める必要がある。

対応方針 各所管課において行う個別事業の進捗状況を把握するとともに、国の法改正等の状況を注視し、国土強靱化地域計画の必要な改正等を行う。国の交付金等を有効に活用しながら対策工事を実施する。また県で実施される事業においても進捗状況を把握するとともに、早期完成を目指し県に対し事業促進を図る。

方針 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑩ 外部委員会意見 (CHECK・ACT)

意見

担当課

長寿介護課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針

1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-①-2 新技術を活用したまちづくりの推進

④ 予算事業名
(PLAN)いきいきシニア活動推進事業
3-1-3(25-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

団塊世代を中心とした元気高齢者を対象に、健康維持とともに豊かなセカンドライフのために高齢者の多様な社会参加とデジタルディバイドの解消及びIT技術の向上を促す。就労、ボランティア、趣味、学習、健康づくり等の各種情報を一元化し、元気高齢者のニーズに応じたセミナー等の開催や情報提供を行う。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・スマホとパソコン安心教室(48回:460人)、ZOOM教室(16回:140人)、園芸講座(3回:81人)、シルバー人材センターの会員向けのスマホ講座(1回:5人)、石川県立看護大学と連携した地域公開講座(5回:122人)、その他講座(4回:61人)を開催した。
- ・シニアの社会参加を促進するおしゃべり会(40回:154人)を開催した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
スマホ・パソコン講座参加者数	目標		—	350	400	400	400	—
	実績	—	371	309	460			
	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	4,889	4,992	4,956			14,837
	うち一財	4,889	4,992	4,956			14,837
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,971	1,894	1,477			5,342
	うち一財	1,653	1,533	1,263			4,449
	総事業費(A+B)	6,860	6,886	6,433	0	0	20,179
	うち一財	6,542	6,525	6,219	0	0	19,286
決算	一般財源割合(%)	95.4	94.8	96.7	#DIV/0!	#DIV/0!	95.6
	A. 事業費	2,909	3,267	3,249			9,425
	うち一財	2,909	3,267	3,249			9,425
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,866	1,873	1,530			5,269
	うち一財	1,519	1,556	1,372			4,447
	総事業費(A+B)	4,775	5,140	4,779	0	0	14,694
	うち一財	4,428	4,823	4,621	0	0	13,872
	一般財源割合(%)	92.7	93.8	96.7	#DIV/0!	#DIV/0!	94.4

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	高度化する情報社会において、シニア世代の社会参加の促進と情報弱者を取り残さない社会の形成のためには、IT技術の習得が必要であり、生活に不可欠となっているスマホのほか、趣味や健康づくり等の各種講座を開催することにより、セカンドライフの充実のための支援を行う必要がある。
対応方針	引き続き生活に役立つスマホ・パソコン教室等を開催しながら、各講座の参加者にアンケート調査を実施してシニア世代のニーズの把握に努め、満足度の高い講座の開催や新たな講座開設に取り組む。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

情報推進課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針

1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-①-3

新技術を活用した行政機能の効率化

④ 予算事業名
(PLAN)行政デジタル化推進事業
2-1-8 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

RPA及びAI等の先進技術導入による定型業務の自動化に取り組み、業務精度や市民サービスを向上させるとともに、働き方改革にも繋げる。
また、市税を始め、各種手数料・使用料などの支払いへのキャッシュレス決済導入を行い、市民及び納税者、施設利用者等の利便性向上を図る。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

RPAについては、これまで実施してきた「ふるさと納税業務」や「健診事務」などへの適用を継続した。行政政手続きのオンライン化については75業務に拡大した。
キャッシュレス決済の導入については、住民票や税証明などの発行手数料について令和3年5月10日より取扱いを開始。
利用実績は市民生活課、税務課及び各サービスセンターの4箇所で合計1,299件となっている。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
業務効率化 時間数	目標		200	200	200	200	200	1,000
	実績	—	213	233	182			
	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	0	3,269	3,198			6,467
	うち一財	0	3,269	3,198			6,467
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,087	1,195	2,823			5,105
	うち一財	1,048	1,147	2,708			4,903
	総事業費(A+B)	1,087	4,464	6,021	0	0	11,572
	うち一財	1,048	4,416	5,906	0	0	11,370
一般財源割合(%)		96.4	98.9	98.1	#DIV/0!	#DIV/0!	98.3
決算	A. 事業費	1,763	3,078	2,099			6,940
	うち一財	1,763	3,078	2,099			6,940
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,218	7,166	10,413			18,797
	うち一財	1,175	6,972	10,312			18,459
	総事業費(A+B)	2,981	10,244	12,512	0	0	25,737
	うち一財	2,938	10,050	12,411	0	0	25,399
一般財源割合(%)		98.6	98.1	99.2	#DIV/0!	#DIV/0!	98.7

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	電子申請は2,181件の申請があり、業務効率化時間を1件当たり5分として、182時間の業務効率化が図れた。 RPAなどの導入が目的化してしまう傾向にあり、本来の業務改善のためのBPRの実現がややなおざりになりがちである。
対応方針	個々の業務フローや組織の見直し等により業務プロセスを最適化することに重点をおき、そのうえで最適な先端技術の導入を検討する。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針

1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-①-4

地域公共交通ネットワーク構築事業

④ 予算事業名
(PLAN)企画調整事業
2-1-7 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

公営バス（福祉巡回バス、市営バス、スクールバスなど）と民間公共交通（鉄道、バス、タクシーなど）を一体とした効率化及び利便性の向上を図り、市民の移動手段確保はもとより、市内観光施設等へ向けたルート設定や、他市町との相互乗り入れに係る調整など、市全体としての公共交通システムのあり方をMaaSなどの概念も取り入れ、検討する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

石川中央都市圏における広域での地域公共交通計画を策定した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
運転免許返 納者数	目標		130	135	140	145	150	700
	実績	126	156	158	159			
	目標							
	実績							

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	A. 事業費	0	0	249			249
	うち一財	0	0	249			249
	B. 管理費(人件費・事務費)	989	1,086	1,904			3,979
	うち一財	953	1,043	1,817			3,813
	総事業費(A+B)	989	1,086	2,153	0	0	4,228
	うち一財	953	1,043	2,066	0	0	4,062
決算	一般財源割合(%)	96.4	96	96	#DIV/0!	#DIV/0!	96.1
	A. 事業費	0	0	193			193
	うち一財	0	0	193			193
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,107	1,552	1,997			4,656
	うち一財	1,068	1,509	1,977			4,554
	総事業費(A+B)	1,107	1,552	2,190	0	0	4,849
	うち一財	1,068	1,509	2,170	0	0	4,747
	一般財源割合(%)	96.5	97.2	99.1	#DIV/0!	#DIV/0!	97.9

方針	2:継続	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	石川中央都市圏地域公共交通協議会にて策定した地域公共交通計画に基づく各種事業に取り組むため。	
対応方針	石川中央都市圏地域公共交通協議会にて策定した地域公共交通計画に基づき、各種事業に取り組む。	

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針

1. 住みよいまちの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-①-5 石川中央都市圏連携事業の推進

④ 予算事業名
(PLAN)企画調整事業
2-1-7 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

平成28年3月に石川中央都市圏で策定した圏域ビジョンを着実に実行し、高次都市機能の集積・強化と広域活用、圏域の経済成長の促進、圏域全体での生活関連機能サービスの向上のための具体的な連携事業の企画立案、推進を行う。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

石川中央都市圏を構成する金沢市、白山市、野々市市、津幡町、内灘町との連携を深め、圏域全体での生活関連機能サービスの向上に向け、地域公共交通網の検討や地方創生SDGsに関する取り組みなど、具体的な連携事業を実施した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
連携事業数	目標		15	16	17	18	19	—
	実績	14	21	21	22			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	100	100	100			300
	うち一財	100	100	100			300
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,680	1,847	1,293			4,820
	うち一財	1,620	1,773	1,235			4,628
	総事業費(A+B)	1,780	1,947	1,393	0	0	5,120
	うち一財	1,720	1,873	1,335	0	0	4,928
決算	一般財源割合(%)	96.6	96.2	95.8	#DIV/0!	#DIV/0!	96.3
	A. 事業費	0	100	100			200
	うち一財	0	100	100			200
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,881	1,798	1,356			5,035
	うち一財	1,816	1,749	1,343			4,908
	総事業費(A+B)	1,881	1,898	1,456	0	0	5,235
	うち一財	1,816	1,849	1,443	0	0	5,108
	一般財源割合(%)	96.5	97.4	99.1	#DIV/0!	#DIV/0!	97.6

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	金沢市を中心市とした周辺4市2町で連携を密にし、圏域の強みである住みやすさに磨きをかけるための連携事業を展開する必要があるため。
対応方針	令和3年度から推進している「第2期石川中央都市圏ビジョン」に基づき、本市から提案している新規事業の実施や他市町提案の新規事業実施など、相互に協力しながら圏域の魅力を向上させ、圏域住民が安心して快適な暮らしを営むことができる圏域の形成を目指す。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課 健康福祉課、長寿介護課、保険医療課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針 2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-②-1 市民の健康づくりと「健康なまち」づくり基盤の整備

④ 予算事業名 (PLAN) 健康づくり事業 4-1-2 (3-1)

地域介護予防活動支援事業 3-1-2 (2-1)

⑤ 事業概要 (PLAN)

運動不足の解消による生活習慣病やロコモティブシンドローム（運動器症候群）、フレイル（虚弱）の予防を推進し、健康寿命の延伸を図るとともに、地域における自主的な健康づくり活動の支援等を通じて、高齢者の「通いの場」の創出を図り、社会参加による心身の健康維持を推進する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

・30歳以上の市民を対象とした活動量計及びいしかわスポーツマイレージを活用したウォーキング事業を実施した。参加者：367人（1日6,000歩以上の方は49.6%）かほく市におんWAOカードと紐づけし、日々の歩数に応じた健康ポイントを付与した。
・ウォーキングの推進にあたり新たに坂道コースを設定し、ウォーキングマップを活用するとともにイベントについても実施した。
・産官学連携のもと、健康レッスンを実施し、健康ポイントを付与した。計434人参加し、計299人にポイントが付与した。
・地域の高齢者が自分の足で通える場所で、虚弱高齢者でも取り組める「かほくプラチナ筋力アップ体操」を週1回以上実施するグループに対し、フレイル予防のための支援を行い、コロナ禍で休止中のグループ全てが活動を再開し、さらに新規2グループが立ち上がり計43グループが活動に取り組んだ。
・介護予防活動やボランティア活動（いきいきシニア活動）に参加した方に対しポイントを付与するプラチナポイント事業を実施し、地域等で活動している約750人に事業を周知し、ポイント付与人数は約340人であった。
・市民の方への健康づくりへのきっかけづくりとして「かほく市健康づくりポイント事業」を実施。事業の対象となる活動を行った者に対しポイントを付与し、当該ポイントを貯め応募した者のうちから抽選により記念品を贈呈。（応募者数：214名 うち当選者数100名）

⑦ 基本目標のKPI (PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
6,000歩/日以上に達した人の割合	目標		72.0%	72.5%	73.0%	73.5%	74.0%	—
	実績	71.5%	53.4%	52.8%	49.6%			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	9,099	7,487	8,608			25,194
	うち一財	5,939	1,640	4,992			12,571
	B. 管理費(人件費・事務費)	20,482	18,435	18,033			56,950
	うち一財	18,200	16,041	13,375			47,616
	総事業費(A+B)	29,581	25,922	26,641	0	0	82,144
	うち一財	24,139	17,681	18,367	0	0	60,187
一般財源割合(%)		81.6	68.2	68.9	#DIV/0!	#DIV/0!	73.3
決算	A. 事業費	2,234	4,515	5,583			12,332
	うち一財	2,143	3,090	3,224			8,457
	B. 管理費(人件費・事務費)	12,784	15,238	25,167			53,189
	うち一財	11,905	13,535	18,748			44,188
	総事業費(A+B)	15,018	19,753	30,750	0	0	65,521
	うち一財	14,048	16,625	21,972	0	0	52,645
一般財源割合(%)		93.5	84.2	71.5	#DIV/0!	#DIV/0!	80.3

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	1:拡充 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	幅広い世代で運動に取り組む市民の増加を促し、引き続き「健康なまちづくり」を進める必要がある。 また高齢者数が増加する中、フレイル対策が重要となっており、プラチナ体操等の活動を通じて介護予防及び健康増進活動に積極的に取り組む高齢者を増やしていく必要がある。
対応方針	これまでの事業や活動を継続して実施・支援していくとともに、野菜の摂取量を測定できる機器（ベジメータ）を活用して、食事に対する健康づくりの推進も併せて行う。 プラチナ体操については、新規参加者の増、新規立ち上げグループの増加を目的とした取り組みを推進する。 健康づくりポイント事業は、短期間で取り組み・応募が可能となる『ショートコース』と従来の『チャレンジコース』を計画し、健康づくりへのきっかけにつなげる。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

長寿介護課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針

2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-②-2 高齢者の生きがいづくり環境の整備

④ 予算事業名
(PLAN)老人福祉施設管理費
3-1-3(10-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

高齢者向けの各種教室を開催し、高齢者の健康の増進、教養の向上の活動を支援することにより、元気な高齢者の増加を目指すとともに活躍の場の創出や生きがいづくりを推進する。又、各地区の公衆浴場を開設し自力で入浴することで閉じこもりや社会的孤立感を防ぎ積極的な社会参加、心身機能の維持向上を図り住み慣れた地域で明るく健康でいきいきとした生活が送れるよう支援する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・各老人福祉センター及び七塚健康福祉センターの風呂を60歳以上のかほく市民に開放し、入浴事業等を行った。
- ・宇ノ気老人福祉センターにおいて各種生きがい教室（陶芸・手芸・絵手紙）を開催し、元気な高齢者の活動を支援した。（計86回：473人参加）
- ・高松老人福祉センターの教室は講師の判断等により休止となった。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

	現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
介護保険事業計画の介護認定見込率(要介護認定者/第1号被保険者)の割合を100%としたときの短期目標値	目標	97%	97%	97%	97%	97%	—
	実績	97%	94.9%	103.6%	99.5%		

	目標						
	実績						

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	108,266	38,210	40,530			187,006
	うち一財	37,285	37,634	39,954			114,873
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,804	4,619	5,227			14,650
	うち一財	4,028	3,736	4,468			12,232
	総事業費(A+B)	113,070	42,829	45,757	0	0	201,656
	うち一財	41,313	41,370	44,422	0	0	127,105
決算	一般財源割合(%)	36.5	96.6	97.1	#DIV/0!	#DIV/0!	63
	A. 事業費	98,062	30,975	34,845			163,882
	うち一財	34,633	30,962	34,823			100,418
	B. 管理費(人件費・事務費)	4,549	4,565	5,412			14,526
	うち一財	3,700	3,791	4,855			12,346
	総事業費(A+B)	102,611	35,540	40,257	0	0	178,408
	うち一財	38,333	34,753	39,678	0	0	112,764
	一般財源割合(%)	37.4	97.8	98.6	#DIV/0!	#DIV/0!	63.2

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	各老人福祉センター等での高齢者入浴事業では、利用人数を制限しながらも定期的な利用者を中心に多くの方が利用している。 外出機会の増加を促進するためのきっかけづくりの場としても各種講座を継続する必要がある。
対応方針	まだ休止している教室があるが、新型コロナの5類指定や利用者のニーズ等を鑑みながら、高齢者の活動や生きがいづくりの場を提供する。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課 健康福祉課（企画振興課）

◇かほく市創生総合戦略推進計画（総合戦略）の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針 2. 市民の健康と生きがいの創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-②-3 障害者の暮らしの安全と生きがいづくり

④ 予算事業名 (PLAN) 障害者自立支援給付費 3-1-2 (21-1) 勤労者対策事業 5-1-1 (1-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 障害者が地域で自立した生活ができるよう関係団体等との連携強化を図り、包括的なケアシステムを構築する。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO) 障害者の高齢化・重度化や「親亡き後」を見据え、居住支援のための機能（相談(R3年度事業所登録済)、体験の場、緊急時の受け入れ対応(R3年度事業所登録済)、専門性、地域の体制づくり)を市内福祉事業所と連携して整備し、障害者の生活を地域全体で支える体制を構築するほか、障害者の就労支援として、相談機能の強化、市内福祉就労支援事業所の連絡会を実施する。
また、障害者の雇用機会の拡大及び安定的な雇用の確保を図るため、国の「障害者トライアル雇用」制度を活用後も当該労働者を継続雇用する市内事業者に対して奨励金を上乗せ交付することとしているが、R4年度交付実績はなかった。

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
障害者の就労者数(福祉サービス)	目標		54	57	60	63	66	—
	実績	41	46	43	45			
障害者トライアル雇用奨励金利用件数	目標		3	3	3	3	3	15
	実績	0	0	1	0			0

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費		670,123	657,591	676,844			2,004,558
		うち一財	186,667	176,851	188,341			551,859
	B. 管理費(人件費・事務費)		23,610	24,773	36,861			85,244
		うち一財	21,884	22,862	24,217			68,963
	総事業費(A+B)		693,733	682,364	713,705	0	0	2,089,802
		うち一財	208,551	199,713	212,558	0	0	620,822
	一般財源割合(%)		30.1	29.3	29.8	#DIV/0!	#DIV/0!	29.7
決算	A. 事業費		737,938	769,162	808,583			2,315,683
		うち一財	207,472	211,709	232,280			651,461
	B. 管理費(人件費・事務費)		26,716	23,084	41,013			90,813
		うち一財	24,894	22,141	29,182			76,217
	総事業費(A+B)		764,654	792,246	849,596	0	0	2,406,496
		うち一財	232,366	233,850	261,462	0	0	727,678
	一般財源割合(%)		30.4	29.5	30.8	#DIV/0!	#DIV/0!	30.2

⑨ 令和5年度以降 の方針 (CHECK・ACT)	方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
	理由	地域生活支援拠点等の整備後の実施運用上の問題点等について検討を実施した。就職を希望する障害者の雇用機会の拡大・確保を進め、障害者の生活を地域全体で支える体制づくりについて継続して取り組む必要がある。
	対応方針	地域生活支援拠点等の運用上の問題点や介護保険への制度移行、障害理解についての啓発普及等、生活を地域全体で支える体制づくりについて継続して取り組んでいく。また、障害者の就労支援として、相談機能の強化、市内福祉就労支援事業所、市商工会、ハローワーク等と連携して現状やニーズを把握し、障害者雇用の理解につなげ、働きやすい環境づくりを目指す。

⑩ 外部委員会意見 (CHECK・ACT)	方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
	意見	

担当課 スポーツ文化課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針 3. スポーツ文化の創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 4-③-1 かほく市総合体育館の整備を核としたスポーツ環境づくり

④ 予算事業名 (PLAN) かほく市総合体育館(仮称)整備 体育施設長寿命化事業 体育施設維持管理事業
事業 10-5-2 (8-1) 10-5-2 (1-1) 10-5-2 (2-1)

⑤ 事業概要 (PLAN)

競技スポーツ・プロスポーツのニーズにも応えることのできる高い機能を有する施設であるとともに、すべての市民がスポーツに様々な形で関わり、交流できる拠点とした総合体育館の整備を行い、周辺エリアの賑わい創出事業の展開も併せて検討する。
また、市内全体育施設のスポーツ環境の整備・充実も計画的に推進し、利用者への安心安全なスポーツ環境の提供を目指す。⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・かほく市総合体育館整備・運営事業を進め、実施設計を完了し、着工した。
- ・本事業については、PFI事業のため設計建設モニタリング業務による支援を受けた。
- ・宇ノ気体育センター、宇ノ気スポーツセンターの照明LED化事業を実施した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

- ・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
市内体育館の 利用者数(千人)	目標		610	590	600	620	660	3,080
	実績	604(H30)	395	438	451			
市民(成人)の週1 回以上のスポーツ 実施率(%)	目標		60	60	65	65	70	—
	実績	—	78	49.5	56.2			

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	84,400	345,264	34,090			463,754
	うち一財	6,700	7,633	15,490			29,823
	B. 管理費(人件費・事務費)	9,075	8,366	5,952			23,393
	うち一財	7,156	7,946	5,649			20,751
	総事業費(A+B)	93,475	353,630	40,042	0	0	487,147
	うち一財	13,856	15,579	21,139	0	0	50,574
	一般財源割合(%)	14.8	4.4	52.8	#DIV/0!	#DIV/0!	10.4
決算	A. 事業費	81,051	339,199	42,738			462,988
	うち一財	8,476	17,894	23,090			49,460
	B. 管理費(人件費・事務費)	10,321	8,356	6,165			24,842
	うち一財	7,989	8,042	6,060			22,091
	総事業費(A+B)	91,372	347,555	48,903	0	0	487,830
	うち一財	16,465	25,936	29,150	0	0	71,551
	一般財源割合(%)	18.0	7.5	59.6	#DIV/0!	#DIV/0!	14.7

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	かほく市総合体育館の工事進捗は、令和5年3月末で約20%であり順調に推移している。スポーツ施設の整備については、スポーツ施設整備計画に基づき、計画的に長寿命化、省エネルギー化等に取り組んでいく。
対応方針	令和6年4月の開館にむけ、総合体育館整備事業を進める。 国の2次補正により、宇ノ気体育館、うのけ総合公園陸上競技場の照明LED化工事に取り組む。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

スポーツ文化課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

4. 安心して暮らすことができる魅力的なかほく市をつくる

② 基本方針

3. スポーツ文化の創造

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

4-③-2 する・みる・支えるを通じた「スポーツ関係人口」の創出

④ 予算事業名
(PLAN)

生涯スポーツ振興事業 10-5-1 (4-1) 各種大会事業 10-5-1 (6-1) かほく市スポーツコミッション推進事業 10-5-1 (10-1)

⑤ 事業概要
(PLAN)

スポーツによる持続可能なまちづくり、地域活性化を図るため「(仮)かほくスポーツコミッション」を設置し、新たなスポーツイベントの開催、誘致活動、スポーツツーリズムの推進等を行い、地域の交流人口増加や地域活性化促進を図る。また、トップアスリートを発掘・育成・強化するため、指導者の育成と競技スポーツの強化について体系的かつ戦略的な支援を強化する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

- ・スポーツコミッションの設立にむけ地域おこし協力隊を1名採用した。
- ・公認審判員取得奨励金として71名に支給した。
- ・全国大会出場者への激励費として155名に支給した。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・かほく市を「住み良い」「まあまあ住み良い」と回答した市民の割合 80%

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
かほくスポーツコミッションの設置	目標		-	-	1	1	1	1
	実績	-	-	-	-			0

全国大会等出場者への助成者数	目標		250	250	250	270	270	1,290
	実績	241(H30)	28	105	155			288

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	2,846	3,212	4,730			10,788
	うち一財	2,846	3,212	2,730			8,788
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,800	4,081	6,813			12,694
	うち一財	1,420	3,874	6,466			11,760
	総事業費(A+B)	4,646	7,293	11,543	0	0	23,482
	うち一財	4,266	7,086	9,196	0	0	20,548
決算	一般財源割合(%)	91.8	97.2	79.7	#DIV/0!	#DIV/0!	87.5
	A. 事業費	536	1,885	5,732			8,153
	うち一財	536	1,885	5,732			8,153
	B. 管理費(人件費・事務費)	2,048	4,074	7,055			13,177
	うち一財	1,585	3,921	6,936			12,442
	総事業費(A+B)	2,584	5,959	12,787	0	0	21,330
	うち一財	2,121	5,806	12,668	0	0	20,595
	一般財源割合(%)	82.1	97.4	99.1	#DIV/0!	#DIV/0!	96.6

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	スポーツのもつ力を最大限に生かしたまちづくりを進めるため、賑わいの創出による地域の活性化を図るべく、スポーツコミッションを設立する。
対応方針	・スポーツコミッションを令和5年度に設立する。 ・指導者資格についての補助制度を周知し、制度移行や新たに資格が必要となる方々にも適正に助成を行う。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、活性化の拠点をつくる

② 基本方針 1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 5-①-1 北部交流ゾーンの賑わい創出

④ 予算事業名
(PLAN) 北部交流ゾーン活性化事業
7-1-3 (8-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

のと里山海道沿いに位置し、かほく市の玄関口として市の情報を発信している道の駅高松において観光情報の発信や特産物の紹介等を行うことにより、かほく市の知名度向上を図るとともに、各種交流事業や体験事業を開催するなど、北部交流ゾーンの賑わい拠点として、事業を展開していく。
また、将来的には「地域商社」として機能強化を図り、地域の特色を生かしたレクリエーション事業の展開や特産品販売などにより賑わいの創出につなげる。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

・道の駅高松を中心に、大海かぶら寿司の復興プロジェクトを実施してきた。試作品については12月にイオンかほくにて無料配布しアンケート調査を実施した。
・11月に「秋のさとやまマルシェ」を開催し、市の特産物を産直価格で販売し市内外にかほく市をPRした。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・西田幾多郎哲学館と道の駅高松の来訪者数 443千人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
道の駅高松 の入込客数	目標		380,000	387,000	394,000	401,000	408,000	1,970,000
	実績	370,889	268,692	242,788	278,185			

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	3,600	3,970	5,390			12,960
	うち一財	3,600	3,970	390			7,960
	B. 管理費(人件費・事務費)	5,106	5,144	5,610			15,860
	うち一財	4,837	4,762	5,246			14,845
	総事業費(A+B)	8,706	9,114	11,000	0	0	28,820
	うち一財	8,437	8,732	5,636	0	0	22,805
一般財源割合(%)		96.9	95.8	51.2	#DIV/0!	#DIV/0!	79.1
決算	A. 事業費	3,300	3,911	5,390			12,601
	うち一財	0	0	3,390			3,390
	B. 管理費(人件費・事務費)	5,064	5,120	5,821			16,005
	うち一財	4,795	4,794	5,580			15,169
	総事業費(A+B)	8,364	9,031	11,211	0	0	28,606
	うち一財	4,795	4,794	8,970	0	0	18,559
一般財源割合(%)		57.3	53.1	80	#DIV/0!	#DIV/0!	64.9

方針 1:拡充 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

理由 コロナ5類移行などにより、観光による人の流れが回復傾向であるため、今後はインバウンド効果も併せ、コロナ禍以前のような賑わいを再生できるよう受け入れ体制を含めイベント開催などを実施していく。

対応方針 新たな賑わい創出の目玉として、今年度の里海館改修に併せて、店内レイアウトや改修コンセプトを新規顧客確保に向けた内容とし、リニューアルを実施していく。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止

意見

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、活性化の拠点をつくる

② 基本方針

1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

5-①-2

南部交流ゾーンの広域商業機能や交流機能の集積・強化

④ 予算事業名
(PLAN)企画調整事業
2-1-7 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

広域商業機能や交流機能のさらなる集積・強化に向け、うみっこらんど七塚や石川県西田幾多郎記念哲学館との連携も視野に、市民の消費活動の利便性を高めるとともに関係人口の創出に繋げる。

【具体的な取り組み内容】

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

既存公共施設の機能強化に取り組むとともに、それらと組み合わせた南部交流ゾーンの賑わい創出に向け、引き続き民間開発事業者等への情報提供を進めた。

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・石川県西田幾多郎哲学館と道の駅高松の来訪者数 443千人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
市内観光入 込客数	目標		640,000	655,000	670,000	685,000	700,000	3,350,000
	実績	635,624	429,500	388,400	431,000			
	目標							
	実績							

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)	A. 事業費	2,000	0	0			2,000
	うち一財	2,000	0	0			2,000
	B. 管理費(人件費・事務費)	889	978	216			2,083
	うち一財	857	938	205			2,000
	総事業費(A+B)	2,889	978	216	0	0	4,083
	うち一財	2,857	938	205	0	0	4,000
	一般財源割合(%)	98.9	95.9	94.9	#DIV/0!	#DIV/0!	98
決算	A. 事業費	1,430	0	0			1,430
	うち一財	1,430	0	0			1,430
	B. 管理費(人件費・事務費)	996	1,199	226			2,421
	うち一財	961	1,166	224			2,351
	総事業費(A+B)	2,426	1,199	226	0	0	3,851
	うち一財	2,391	1,166	224	0	0	3,781
	一般財源割合(%)	98.6	97.2	99.1	#DIV/0!	#DIV/0!	98.2

⑨ 令和5年度以降 の方針 (CHECK・ACT)	方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
	理由	南部交流ゾーンの賑わい創出に向け、引き続き企業誘致及び既存公共施設等の機能強化に取り組む必要があるため。
	対応方針	経済状況や企業の進出ニーズを注視し、情報収集に努めるとともに、商圈調査における分析結果等を基に、各企業に対し積極的に情報提供を行っていく。

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課 生涯学習課（哲学館）

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標 5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、活性化の拠点をつくる

② 基本方針 1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名 5-①-3 西田幾多郎記念哲学館の充実による西田哲学の普及・啓発

④ 予算事業名 (PLAN) 西田記念哲学館管理運営事業 10-4-6 (3-1)

⑤ 事業概要 (PLAN) 全国の大学との連携や研究会の開催、西田幾多郎哲学講座や各種事業等の開催、共通道徳によるふるさと教育等を通じて、哲学を担う人材・地域を担う人材の育成を図ると共に西田哲学及び哲学館の普及・啓発を図る。
また、収蔵品管理システムの利便性向上を図り、「電子資料館」として広くPRするとともに、外国人来館者等への対応の充実を図る。

⑥ 令和4年度 取組内容 (PLAN・DO) 【具体的な取り組み内容】
◆開館20周年記念事業 ①記念講演会の開催 ②20年の歩み展（特別展）／20年間の新収蔵品展（企画展）の開催 ③旧西田邸部材を活用した新展示コーナー設置 ④新規グッズ製作（哲学者ふせん） ⑤喫茶テオリア人気メニュー復活
◆哲学及び西田幾多郎の普及 ①哲学講座の開催（10回）②寸心読書会の開催（10回）③禅文化体験会の開催 ④ふるさと学習の実施（市内9小中学校対象）⑤頌徳会事業の実施（寸心忌／夏期哲学講座／吟詠大会／書道展）⑥大拙館連携事業の実施 ⑦哲学対話の開催（本の展示会＋カフェ2回）⑧市民向けワークショップの開催（新規2回）⑨研修受入（8件／星稜大学等）⑩出前講座（6件／南砺市等）
◆博物館機能の強化・充実 ①資料の調査・収集（上田家資料の寄贈／小矢部市等資料調査） ②収蔵資料の修復及び翻刻・分析の実施（金沢大学・京都大学と連携／『報告書』刊行） ③収蔵品管理システムの充実（資料のデジタル撮影） ④企画展の開催（年2回）

⑦ 基本目標のKPI (PLAN) ・西田幾多郎哲学館と道の駅高松の来訪者数 443千人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
哲学館の 利用者数	目標		30,000	32,500	32,500	35,000	35,000	—
	実績	28,060	18,803	18,939	19,090			—

	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI 及び実績 (PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	100,758	65,817	69,225			235,800
	うち一財	71,701	54,791	53,188			179,680
	B. 管理費(人件費・事務費)	53,168	60,556	51,496			165,220
	うち一財	51,121	58,351	48,330			157,802
	総事業費(A+B)	153,926	126,373	120,721	0	0	401,020
	うち一財	122,822	113,142	101,518	0	0	337,482
決算	一般財源割合(%)	79.8	89.5	84.1	#DIV/0!	#DIV/0!	84.2
	A. 事業費	92,817	68,945	71,176			232,938
	うち一財	66,433	64,480	60,416			191,329
	B. 管理費(人件費・事務費)	59,228	49,706	50,335			159,269
	うち一財	56,947	48,396	48,578			153,921
	総事業費(A+B)	152,045	118,651	121,511	0	0	392,207
	うち一財	123,380	112,876	108,994	0	0	345,250
	一般財源割合(%)	81.1	95.1	89.7	#DIV/0!	#DIV/0!	88

⑨ 令和5年度以降の方針 (CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	開館20周年記念事業の展開により利用者数は増加したものの、依然新型コロナウイルス感染症の影響により交流人口は左右された。しかし、そんな中でも夏期哲学講座や吟詠大会等は規模縮小ではあるが3年ぶりに事業を再開でき、親しみやすい新規事業（市民ワークショップ）も好評を得た。また、外部へ出向く機会が増え、資料の調査や発見、新資料の寄贈が相次ぎメディアで多く報道された。
対応方針	遺族から大量の資料が寄贈された（上田資料）。令和5年度は新資料の整理・調査に注力し、博物館機能強化に努め、同時に好評を得た市民向け事業も継続し新たな利用者増加へ繋げる。

⑩ 外部委員会意見 (CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	

担当課

企画振興課

◇かほく市創生総合戦略推進計画(総合戦略)の体系

① 基本目標

5. かほく市オンリーワンの資源を活用し、活性化の拠点をつくる

② 基本方針

1. かほく市の特色を活かした地域の活性化

◇事業内容(PDCAサイクル)

③ 事業番号・名

5-①-4

石川県立看護大学及び県内大学による地方創生推進事業

④ 予算事業名
(PLAN)企画調整事業
2-1-7 (1-1)⑤ 事業概要
(PLAN)

石川県立看護大学や金沢学院大学など県内大学と連携し、健康づくり事業等の展開や市の各種施策への提言及び参画、またそれらを通じた学生への学びの場の提供などを通じ、市と大学との協働によるまちづくり事業を推進する。

⑥ 令和4年度
取組内容
(PLAN・DO)

【具体的な取り組み内容】

各大学との連携事業を実施し、それぞれの専門分野における提案等をまちづくり、地方創生に活かした。

- ・石川県立看護大学 市民の健康づくり事業
いきいきシニア活動推進事業
高齢者との交流事業 など
- ・金沢学院大学 「大好きにゃんたろう」CG版制作
消費者トラブル未然防止に向けた啓発チラシ作成
PR動画による上下水道普及事業 など

⑦ 基本目標のKPI
(PLAN)

・石川県西田幾多郎哲学館と道の駅高松の来訪者数 443千人

		現況値	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計値
社会増減数 (転入者数-転出者数)	目標		150	150	150	150	150	750
	実績	148	207	354	330			—
	目標							
	実績							

⑧ 当該事業目標KPI
及び実績
(PLAN・DO・CHECK)

年度:単位(千円)		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	累計
予算	A. 事業費	0	0	0			0
	うち一財	0	0	0			0
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,483	1,629	1,221			4,333
	うち一財	1,429	1,564	1,166			4,159
	総事業費(A+B)	1,483	1,629	1,221	0	0	4,333
	うち一財	1,429	1,564	1,166	0	0	4,159
決算	一般財源割合(%)	96.4	96	95.5	#DIV/0!	#DIV/0!	96
	A. 事業費	0	0	0			0
	うち一財	0	0	0			0
	B. 管理費(人件費・事務費)	1,661	1,270	1,281			4,212
	うち一財	1,602	1,234	1,269			4,105
	総事業費(A+B)	1,661	1,270	1,281	0	0	4,212
	うち一財	1,602	1,234	1,269	0	0	4,105
	一般財源割合(%)	96.4	97.2	99.1	#DIV/0!	#DIV/0!	97.5

⑨ 令和5年度以降
の方針
(CHECK・ACT)

方針	2:継続 ← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
理由	両大学との連携協定に基づいた連携事業を引き続き推進し、大学側が持つ専門的な知見をまちづくりに活かす必要があるため。
対応方針	連携協定に基づく連携事業を引き続き推進する。

【外部評価委員会後事務局で記載】

⑩ 外部委員会意見
(CHECK・ACT)

方針	← 1:拡充 2:継続 3:見直し・検討 4:完了 5:廃止
意見	